

4 月度 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">例会</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">個人</span> 山行報告書		報告者	吉村	参加 メンバー	CL:吉村
		報告日	6/9		
山 域	滋賀	山行日	12 年 4 月 29 日 (木)		
山 名	伊吹山				
山行目的	トレーニング		コースタイム (天候: 天気図記号)		

配布先  
集会:12  
山行: 1  
リーダー  
原紙: 集  
会担当者

ルート図 (地図を見て正確に)



2.5 万分の 1 地図 :

04/29 晴れ  
06:50 自宅発  
08:15 登山口発  
08:45 1 合目  
09:05 2 合目 (休憩)  
09:50 3 合目  
10:00 4 合目 (休憩)  
10:20 5 合目  
10:35 6 合目 (休憩)  
11:20 9 合目  
11:30 伊吹山山頂着  
13:00 頂上発、下山  
15:20 登山口着  
16:40 温泉発  
18:50 帰宅

〈山行報告〉

民家の駐車場に車を駐車し、麓から出発。伊吹山は 2 回目だったが、雪がちらつく前回とは違い、今回は炎天下の中。体力消耗がすごく、常に塩飴を舐めていた。

登山口で「山頂まで 6,000m」という案内を見て、そんなにあったのかと驚きながら出発。前回一番辛かった最初のスキー場は今回もやはり一番辛かった。しかし、伊吹山はトレーニングには最適な山だと個人的には思う。3 合目付近で小さな娘さん二人を連れたスパルタお父さんに会った。このお父さん、とても怖い。「ちんたら歩くんだったらお前もう帰れ!」と、恐らく幼稚園児と思われる娘さんに対する厳しいお言葉。しかし娘さんは泣くことなく、ゆっくりではあるが黙々と登る。将来きっと立派な岳人になるだろうと思った。

単独山行は、他の単独山行の登山客と話す機会が増えるのが楽しい。「暑いよねえ」「疲れたねえ」と話しながらあつという間に山頂到着。山頂にはまだ雪が残っていた。そして、冬は閉まっていたお店が

いっぱい開いていた。人も多く、とても賑わっていた。お昼ご飯を食べた後、ポカポカ気持ち良くて居眠り。たっぷり休憩した後、下山開始。順調に下山していたが、4 合目付近から足が痛くなり始め、3 合目くらいからは牛歩状態になってしまった。足が痛い登山は面白くない。この問題を早く解決したいと思いながら帰路に着いた。

〈リーダー所見〉

春合宿に乗り遅れてしまったため、個人山行を計画。当初は 30 日に行くつもりだったが、天気が崩れ始めるという指摘をもらい予定を変更。それが大成功で晴天に恵まれとても楽しい単独山行となった。今度は花が満開の時、また伊吹山からの御来光を拝みに行きたい。



山頂でトマトを購入! 幸せ〜♪

確認  
(リーダー)

吉

12/06/11

村

作成  
(報告者)

吉

12/06/11

村